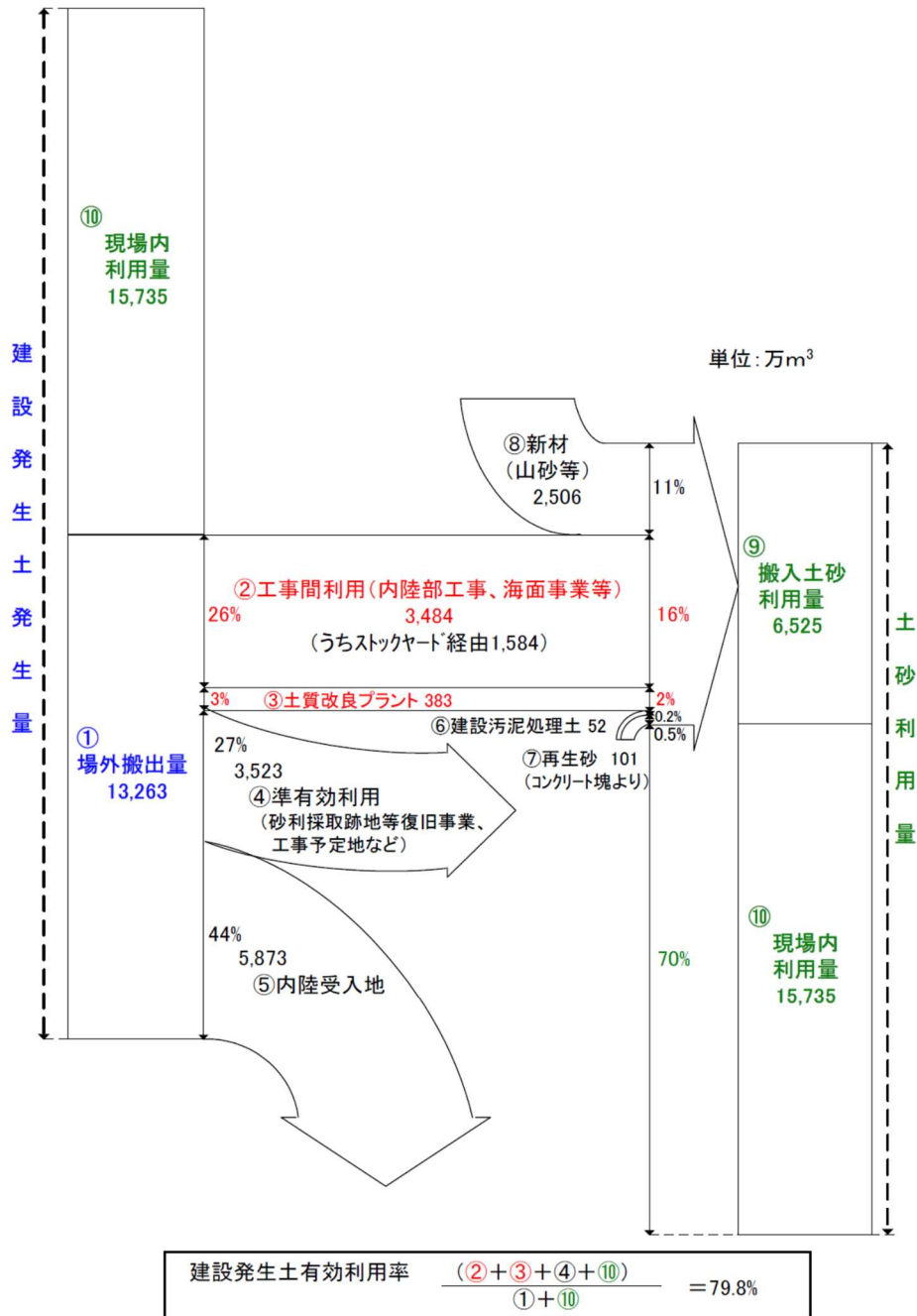


全国における建設発生土の搬出及び利用の状況

国土交通省の「平成 30 年度建設副産物実態調査結果」によると、全国の建設発生土発生量のうち、半分以上が現場内で利用されており、残りは場外に搬出されている。

場外搬出量の 44%が内陸受入地（土捨場・残土処分場、廃棄物最終処分場（覆土以外）、再利用目的がない一時保管場所など）に搬出されており、現場内利用や工事間利用等の有効利用がなされていない。



出典：平成 30 年度建設副産物実態調査結果（国土交通省）

図 建設発生土搬出及び土砂利用搬入状況